

第7期決算公告

2019年6月25日

東京都港区芝四丁目2番3号
株式会社 長谷工シニアホールディングス
代表取締役 浦田 慶信

貸借対照表(2019年3月31日現在)

(単位:千円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
流動資産	361,636	流動負債	321,359
現金預金	352,378	未払金	19,338
未収入金	1,666	未払費用	245,862
貯蔵品	307	未払法人税等	6,597
前払費用	7,285	未払消費税等	6,610
		預り金	2,534
		リース債務	676
		賞与引当金	39,742
固定資産	4,963,851	固定負債	2,516,356
有形固定資産	69,588	長期借入金	2,500,000
建物	27,207	役員株式給付引当金	3,782
備品	16,074	リース債務	2,196
リース資産	26,307	資産除去債務	10,378
無形固定資産	30,900	負債合計	2,837,716
ソフトウェア	30,900	純 資 産 の 部	
投資その他の資産	4,863,363	株主資本	2,487,771
子会社株式	4,862,805	資本金	100,000
出資金	10	資本剰余金	2,240,725
差入保証金	547	資本準備金	1,090,300
		その他資本剰余金	1,150,425
		利益剰余金	147,046
		その他利益剰余金	147,046
		繰越利益剰余金	147,046
		(当期純損失)	(4,768)
		純 資 産 合 計	2,487,771
資産合計	5,325,487	負債及び純資産合計	5,325,487

個別注記表

【重要な会計方針に係る事項に関する注記】

1. 資産の評価基準及び評価方法
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
子会社株式 移動平均法による原価法
 - (2) 棚卸資産の評価基準及び評価方法
貯蔵品 個別法による原価法
2. 固定資産の減価償却方法
 - 有形固定資産（リース資産を除く） 建物については定額法、その他の有形固定資産については定率法
 - リース資産 リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法によっております。なお、所有権移転外ファイナンス・リース取引のうち、リース取引開始日が企業会計基準第13号「リース取引に関する会計基準」の適用初年度開始前のリース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっております。
3. 引当金の計上基準
 - 賞与引当金 従業員に対する賞与の支給に充てるため、支給見込額に基づき計上しております。
 - 役員株式給付引当金 役員株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備える為、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
 - 株式給付引当金 株式給付規定に基づく株式会社長谷工コーポレーション株式の給付に備える為、当事業年度末における株式給付債務の見込額に基づき計上しております。
3. その他計算書類作成のための基本となる重要な事項
 - 記載金額の表示方法 表示単位未満の端数を四捨五入し表示しております。
 - 消費税等の会計処理方法 消費税等の会計処理は、税抜方式によっております。